粕谷和夫より。毎年恒例の大晦日探鳥会、今年は三浦半島の南端近くの荒崎公園を予定しています。10 月 9 日、その下見に行ってきました。スタート地点の京浜急行三崎口付近の畑は三浦大根の大産地、畑ではダイコンの間引き作業が行われていました。この写真は目的地までの途中の長浜海岸で波静かな砂浜を快適に歩きました。その後、イソヒヨドリの綺麗な声も聞こえてきました。

紅葉台  新聞

第２６２号
２０２６年
１１月２８日
発行人：関谷　孝

宮ケ瀬湖畔園地の 🎄 クリスマスツリー

今年は７０年目の開催。初めて行った時の感動を皆さんにも伝えたいです。



日本一のジャンボクリスマスツリー発祥の地として知られる宮ヶ瀬で行われる冬の一大イベント。**約 1 万球の電飾をまとった高さ 30m を超える自生のもみの木（ジャンボクリスマスツリー）**が悠然と闇夜に浮かび、ドレスアップしたその美しさに魅せられ、毎年多くの人が訪れます。また、宮ヶ瀬水の郷商店街などにもイルミネーションが飾られ、会場全体がまさに光のメルヘンの世界となり、静寂な湖畔が一気ににぎやかに。さらに、期間中はつり橋もライトアップ。期間中のイベント情報は公式ホームページをチェックしてみてください。



宮ヶ瀬湖畔園地
https://www.miyagase.or.jp/
愛甲郡清川村宮ヶ瀬 940-4 県立宮ヶ瀬やまなみセンター内
☎046-288-3600

宮ヶ瀬湖は**「宮ヶ瀬湖畔エリア」「ダムサイトエリア」「鳥居原エリア」の３つの地区**に分かれていて、エリアごとに見どころや施設などが用意されています。

ジャンボクリスマスツリーがある「宮ケ瀬湖畔エリア」は、遊覧船、カヌーなどさまざまな乗り物に乗れるほか、けやき広場やピクニック広場、じゃぶじゃぶ池など遊べるスポットも充実。水と緑に囲まれた美しい宮ヶ瀬湖を眺めながらレジャーを満喫できる施設となっています。宮ヶ瀬湖畔園地は子どもから大人まで楽しめる遊びどころ満載のレジャー施設。

宮ヶ瀬湖は、神奈川県東丹沢にある宮ヶ瀬ダム建設によって作られたダム湖で、わんちゃんの入園も OK です。都心からのアクセスも良好で、日帰りで遊びに行けて 1 日楽しめる湖です。四季を通じてバラエティ豊かなイベントが開催されているので、季節ごとに楽しめます。期間限定で打ち上げ花火も開催され、ジャンボツリーを一段と華やかに彩ります。水の郷の大噴水のイルミネーション「**虹の妖精**」も必見です。30m の高さの水柱ができる直上噴水を中心に、花をイメージした 3 列に放射状に広がる噴水は最大直径 30m になります。冬場を除いて太陽光を利用し、人工的に「虹」を発生させるプログラムが備わっていて、クリスマスシーズン限定で美しくライトアップされます。クラシック音楽に合わせて噴水がさまざまな形に変化し、水面に美しい虹が架かる光景は見応え満点です。またクリスマスシーズンはジャンボツリーや大噴水だけでなく、ロードトレイン「**ミーヤ号**」もイルミネーションで輝き、水の郷商店街プロムナードにも「**光のメルヘン**」が演出されます。ジャンボクリスマスツリーを見下ろす位置に設置されている「**幸福の鐘**」もイルミネーションで彩られ、人気のフォトスポットとなります。



エリア全体が幻想的なイルミネーションに包まれるので、宮ヶ瀬湖畔園地・水の郷地域はロマンティックなクリスマスを過ごしたい方にぴったりのスポットでしょう。

宮ヶ瀬湖のエントランスに位置する「**宮ヶ瀬水の郷商店街**」では、清川村特産の恵水（めぐみ）ポークを使った料理やカレー、麺類などのお食事だけでなく、たこ焼きやハンバーグ、焼きだんごなどのテイクアウトなども充実しています。遊び疲れたらこの商店街で空腹を満たしましょう。ちなみに、こちらにもわんちゃんと一緒にランチができるレストランがあります。地元の名産品や、ここでしか手に入らない宮ヶ瀬グッズが豊富にそろっているので、お土産探しにももってこいです。入浴や宿泊できる施設もあるので、そのまま泊まっていくのもおすすめですよ。



八王子から、車で 1 時間以内。途中「オギノパン」本社工場があります。服部牧場もあるので家族で楽しめます。今年のクリスマスツリーは１１月２２日より１２月２５日まで。都会のイルミネーションもきれいですが大自然の中も雄大で感動します！！土日は混みますので平日がおすすめ。昼に出かけ、ツリーのライトアップを見て帰るのがいいようです。

粕谷和夫の観察日記



9 月 25 日、八王子・川町谷戸の田んぼで害虫の門番をしているような**ジョロウグモ**に出合いました。写真の「左の腹部下面には鮮紅色の紋」があるのがメス、真ん中の塊が獲物、右の小さいのが居候しているオスで交接のタイミングを計っています。秋はあちこちで大きな網を張っているジョロウグモが目立ちます。人には害を及ぼさないのでどこにオスがいるか、じっくり観察して見て下さい。



9 月は毎日雨続きでしたが、10 月 1 日は一転して秋晴れに恵まれました。八王子・高月水田に 10 月の野鳥定期カウントに行くと**稲刈りの終わった田んぼにアオサギ**が 1 羽来ていました。青空にノスリがゆったり旋回し、約 10 羽のツバメが秋の渡りの飛翔をしていました。

紅葉台新聞は、「高尾フモト同盟」の HP に公開されています。高尾の情報や働く人たちが紹介されています。興味を持った方は、覗いてみてください。また、皆様からの情報や投稿もお待ちしています。